

ネイチャー・フェスタ! Koto 2020

身近な自然と共生するために
さあ動いてみよう!

2020 10.24 土 ~ 11.1 日

自然観察会

観察眼を使って
自然をじっくり見つめてみよう!

見~つけ!!
秋の魅力 探しちゃおう!

映画上映会

村上浩康監督
トークもあります!

「蟹の惑星」
村上浩康監督作品

座・高円寺ドキュメンタリーフェスティバル 大賞
グリーンイメージ国際環境映像祭 グリーンイメージ賞
キネマ旬報2019年文化映画ベストテン 第5位
新藤兼人賞2019 金賞

ビオトープ保全体験会

身近な生きものたちのすみかを
守る活動を さあ体験してみよう!

講演会

テレビ番組
「池の水を全部抜く」
レギュラー出演中

ZOOMで
リモート参加可能!

池の水を抜いてわかった

久保田潤一さん

日本の危機

NPO birth(バース) 自然環境マネジメント部長

生物圏(Biosphere)が壊れる
~私たち生きものの現在と未来

河野 博子さん

一般財団法人 自然環境研究センター理事
ジャーナリスト

展示会

江東区文化センター
・2Fロビー 中央展示

※再生紙を利用しています

主催: 江東区土木部施設保全課庶務係
企画運営: NPO法人ネイチャーリーダー江東

注意事項

- 新型コロナウイルスの拡大によりイベントが中止になる可能性がありますことをご承知ください。
- 数日以内に37.5℃以上の発熱や体調不良が確認された場合、ご無理はせずイベントのご参加はご遠慮ください。
- イベントへご参加の際は、マスクの着用をお願いします。
- 各講演会、観覧会、上映会などは、コロナ対策のため大幅に人数を減らして行います。

身近な自然とのつきあい方や環境を学び、自分でできる保全活動のきっかけとなるイベントがいっぱいです。
自然好きな方、生きもの好きな方、環境を学びたい方、
自然のために、第一歩を踏み出してみませんか。

イベント番号
6 映画上映会



10.24 土

13:30~15:30

村上浩康監督トーク 30~40分

会場 教育センター大研修室
募集40名

小学5年生以上、小学生は保護者同伴

「蟹の惑星」

村上浩康監督作品
2019年 68分

多摩川河口の干潟は狭い範囲に、多くの種類のカニが息づく貴重な自然の宝庫である。吉田唯義さんは、ここで15年に渡ってユニークな方法でカニの観察を続けている。

カメラはカニたちに限りなく接近し、迫力あるフォルムと美しい色彩が画面いっぱいに広がる。

身近な自然に目を向けることの大切さと、都市の中にある別世界を描く全編「カニづくし」のワンダームービー。

村上浩康 監督プロフィール



- 1966年 宮城県仙台市生まれ。
- 2001年 神奈川県愛川町を流れる中津川を舞台にしたドキュメンタリー映画「流ながれ」の撮影を開始。10年間に渡る撮影の後、完成。文部科学大臣賞。文部科学省特選。映像技術賞。キネマ旬報文化映画第4位。
- 2015年 TOKYO HIGATA PROJECTとして多摩川河口干潟を舞台にしたドキュメンタリー映画の製作を始める。
- 2019年 「東京干潟」「蟹の惑星」完成公開。
・門真国際映画祭 ドキュメンタリー部門最優秀作品賞
・山形国際ドキュメンタリー映画祭 日本プログラム選出
・グリーンイメー国際環境映像祭 グリーンイメー賞
・新藤兼人賞2019 金賞

イベント番号
1 自然観察会①



10.25 日 10:00~12:00

見つけ!!
秋の魅力 探しちゃおう!

開催場所 木場公園
集合・解散場所 木場公園

募集10組 4歳以上、小学生以下は保護者同伴
(1組2名まで) (人数は保護者含む)

落ち葉を拾ったり、生きものを観察したり、秋の変化を楽しみながら江東区の公園周辺を一緒に歩きましょう。

☆雨天時決行(短縮プログラムで実施)

講師:ネイチャーリーダー江東会員

イベント番号
2 自然観察会②



10.31 土 10:00~12:00

観察眼を使って
自然をじっくり見つめてみよう!

開催場所 砂村ポケットエコスペース(PES)
集合・解散場所 (荒川・砂町水辺公園)

募集20名 小学3年生以上、小学生は保護者同伴
(人数は保護者含む)

「観察」は自然の不思議を解き明かす第一歩。どうしてこんな形?なぜこんな生き方?観察眼を持って解き明かそう!

☆雨天時決行(短縮プログラムで実施)

講師:ネイチャーリーダー江東会員

イベント番号
5 ビオトープ保全体験会



10.31 土 14:00~16:00

身近な生きものたちのすみかを
守る活動をさあ体験してみよう!

開催場所 砂村ポケットエコスペース(PES)
集合・解散場所 (荒川・砂町水辺公園)

募集15名 小学3年生以上、小学生は保護者同伴
(人数は保護者含む)

生きものを守る取り組みとして草刈りや外来種の除去作業をします。また、そこにすんでいる生きものを観察するなどビオトープをまるごと体験します。

☆雨天時実施。荒天時は中止

講師:ネイチャーリーダー江東会員

イベント番号
3 講演会①

10.25 日 14:00~16:00

ZOOM
参加有

池の水を抜いてわかった日本の危機

テレビ番組「池の水を全部抜く」のエピソードや番組を実施することでわかってきたこと。
身近な自然を保全する大切さを学ぶ。

会場 江東区文化センター6F 第1・2会議室

①会場募集:30名

■小学生以上 小学3年生以下は保護者同伴(人数は保護者含む)

②ZOOM(リモート参加)募集:30名

講師

久保田潤一さん

特定非営利活動法人 NPO birth
自然環境マネジメント部 部長

1978年、福島県郡山市生まれ。専門は哺乳類・爬虫類・両生類・水生生物の調査および自然環境保全。環境NGO、環境コンサルティング会社勤務を経てNPO birthの職員となる。現在は公園や緑地にて絶滅危惧種の保護増殖、外来生物の防除、保全計画の策定などを行う。NHK「ダーウィンが来た!」、日本テレビ「鉄腕DASH」、フジテレビ「坂上どうぶつ王国」などに出演歴があるほか、テレビ東京の「池の水ぜんぶ抜く大作戦!」にレギュラー出演中。



イベント番号
4 講演会②

11.1 日 14:00~16:00

ZOOM
参加有

生物圏(Biosphere)が壊れる

~私たち生きものの現在と未来

地球、里山や地域で起こっている環境問題。

一人ひとりが行動を起こさなければ大変な事に。

会場 江東区文化センター6F 第1・2会議室

①会場募集:30名

■小学5年生以上 小学生は保護者同伴(人数は保護者含む)

②ZOOM((リモート参加)募集:30名

講師

河野 博子さん



一般財団法人 自然環境研究センター理事
ジャーナリスト

1956年生まれ。コーネル大学で修士号を取得。1979年に読売新聞社に入社。社会部次長、ニューヨーク支局長を経て2005年から編集委員、2018年退社。

他に一般社団法人 海外環境協力センター理事、公益財団法人 日本産業廃棄物処理振興センター理事、公益財団法人 日本野鳥の会評議員などに従事。

著書に「アメリカの原理主義」(単著、集英社新書、2006年7月)、「里地里山エネルギー 自立分散への挑戦」(単著、中公新書ラクレ、2017年1月)など。

展示会

10.27 火 15:00から ▶ 10.31 土 19:00 終了

会場 江東区文化センター 2F ロビー

江東区の自然・ビオトープについて知ろう(生きもの・ポスター展示)



■お申し込み 江東区土木部施設保全課庶務係 03-3642-5099

または、<https://www.city.koto.lg.jp/470701/nature-fes2020.html>

★講演会①&②のオンライン(Zoom)参加のお申し込みはホームページからのみ受付します。

□オンライン(Zoom)参加に関するお問い合わせは、

NPO法人ネイチャーリーダー江東(info@nlkoto.sakura.ne.jp)まで

展示会以外の全ての
イベントの申込期間

イベント番号1~6をお選びください

9.28 月 10時から

10.15 木 まで